

令和元年第4回（12月）

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	山 下 秋 夫	議員	P 1
通告第 2 号	伊 草 弘 之	議員	P 3
通告第 3 号	田 島 正 徳	議員	P 5
通告第 4 号	野 原 洋 子	議員	P 7
通告第 5 号	丸 藤 栄 一	議員	P 9
通告第 6 号	角 野 由紀子	議員	P 1 2
通告第 7 号	関 弘 秀	議員	P 1 4
通告第 8 号	小 河 原 正	議員	P 1 6
通告第 9 号	合 川 泰 治	議員	P 1 8
通告第 1 0 号	唐 沢 捷 一	議員	P 2 0
通告第 1 1 号	金 子 正 志	議員	P 2 2
通告第 1 2 号	丸 山 妙 子	議員	P 2 4

通告第 1 号

2019年12月 定 例 会

2019年11月12日 午前8時40分受付

2019年11月12日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質 問 の 要 旨

1、町の防災体制
について

① 去る10月12日から13日にかけて台風19号が関東地方を直撃しました。総務省消防庁によりますと、全国で10月20日現在、死者80名を出す大きな災害でした。千葉県では、2度にわたる大きな被害を出しました。今回の被害は、昨年 of 西日本豪雨を上回る規模となりました。改めて宮代町での被害の全容をお伺いします。

② 荒川、利根川などでは氾濫危険水位を超え、利根川の栗橋地域では、あと60cmで越水するところまで来たそうです。一步間違えると氾濫をし、宮代町でも大きな被害となるところでした。町は各地の状況をどのように把握していたのでしょうか。

③ 町民の命と財産を守る義務が町（自治体）には当然あります。そのため、防災行政無線や各種の連絡網、地域防災計画を作成し、防災体制の充実を図っています。今回の台風でも、NHK や民放で繰り返し被害が放送され、被害を最小限に食い止めようとししました。町も最大限の減災に努め頑張られたと敬意を表します。一人暮らしのお年寄りや障がい者（けがや病気で一人暮らしで自宅にいる方も含む）などの避難計画と今回の災害で未

然に命を守るための行動計画などはあったのでしょうか。

④ 今回避難所を合計で10箇所開設をしました。避難所に行けないなどと連絡をいただいた件数は。また、問い合わせの件数は何件ぐらいでしたか。避難所まで行くルートは各地域によりばらばらと思われれます。避難所周辺の道路等の安全はどのような状況でしたか。

⑤ 電話等で町に問い合わせると食事や毛布類など持参してとのことでした。お年寄りや、障がい者にとっては無理な話です。食事や毛布類、お風呂などの準備はどのようになっていたのでしょうか。また、各地では、女性のための特別室（赤ちゃんに授乳をする場所等がないなど）の苦情が寄せられていましたが、町の対応は。

⑥ 防災行政無線の件です。町民は正確な地域の情報を知りたがっています。町は、町民にどのような情報を流したのでしょうか。

⑦ 町は、今後防災マニュアル（ハザードマップ）を含め町民に配布する災害用マップの改正を行うのでしょうか。

2、和戸駅の改修と西口開設を

9月議会においても和戸駅ホームの屋根の延長を求めてきました。駅利用者からは、ホームの屋根の延長とともに、西口の開設も要望されているところです。町は専門の職員を配置し、特別に東武鉄道との交渉をもってはいかがでしょうか。

3、小中学校の早期30人学級の実現と学校図書（司書）の充実を

国会で全会一致で決議した35人学級を実現したうえで30人学級を進めることを求めるがいかがか。また、学校図書（司書）の充実を図るべきと考えるが今の現状をお答えください。

通告第 2号

令和元年12月 定例会

令和元年11月12日午前9時45分受付

令和元年11月12日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊草弘之

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 都市計画道路整備の進捗は、どのようになっているか。	(1) 宮代町内に、都市計画道路の計画路線は何路線あるか。また、路線ごとの進捗について伺う。 (2) 都市計画道路の事業化に向けた、町の施策内容を伺う。 (3) 都市計画道路の計画路線としては「春日部久喜線」の全線開通が望まれ、早期実現しなければならない最優先路線と考えるが、見解を伺う。 (4) 町民からの道路の新設または改修の要望は高く、中でも隣接する自治体との道路アクセスは重要であり、行政もそれに応えていく必要がある。そこで、宮代町第5次総合計画には、都市計画道路の事業認可に向けた目標を明確に掲載する必要があると考えるが、見解を伺う。
2. 自治体を取り巻く社会的経済的变化による各課題に対し「宮代版シティセールス」に向けた取り組みを。	(1) 行政内部の実態を見ると、定住人口促進事業は「企画財政課」、観光推進事業は「産業観光課」、魅力推進事業は「町民生活課」とそれぞれの部門でバラバラに情報発信が行われている。こうした行政内部のそれぞれの事業の取り組みを把握し、情報を一元化して発信する組織や仕組みをつくり、町全体へと広げていくことが必要だと考えるが、見解を伺う。 (2) 現在の自治体を取り巻く環境要因と解決すべき課題としては、 ① 地方交付税の見直しや長期的な景気低迷による財源不足などにより、「厳しい財政状況」に置かれている。 これに対し、財政的自立による町の持続可能な発展を模索し、自治体として生き残りをかけての財政基盤を強くする施策が必要である。

② 人口減少により地域経済の停滞策や定住人口の増加策などの「自治体間競争の時代」と言われている。

これに対し、他自治体との違いを打ち出す必要がある。

③ 将来的に存続が困難と予想される消滅可能性都市の公表で今後の「町の存続に対する危機意識」が一層高まっている。

これに対し、人口の自然増を目指した少子化対策に取り組むなど地域の魅力を発信する必要がある。

このような要因と課題に対し、どのように捉え解決していこうとしているか、見解を伺う。

(3) 宮代町の魅力を発信し、街の活性化を図り(1)(2)のような要因から来る課題を解決するためには、多くの自治体の中から「選ばれる町」となることが求められている。そのための対策として「宮代版シティセールス」戦略を策定する必要があると考えるが、見解を伺う。

(4) 宮代町第4次総合計画の構成は、将来都市の具体像として10年後の町の姿を示し、それを実現するための個別構想・重点方針を決定し、優先事業ごとに前期・後期5年ごとの実行計画からなっている。宮代町第5次総合計画を策定するに当たっては、どのような構成になるかは示されていないが、10年後の将来都市を実現するための重点方針としては、「宮代版シティセールス」戦略を位置付ける必要があると考えるが、見解を伺う。

通告第 3 号

令和元年 12月 定例会

令和元年 11月 13日 午前 9時 10分 受付

令和元年 11月 13日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 防災行政無線の活用について

2年前の平成29年12月定例会におきまして、防災行政無線の活用方法として、他の自治体で多数実施されている下校時の子ども達への見守り依頼の放送について質問をいたしました。そこで、町長は『教育委員会とも相談して、できない事ではないと思いますので、調整させていただきます。』と答弁されております。その後どのように調整されたのでしょうか。

2. 防災対策について

今年、東日本を大きな台風が襲いました。100人以上の方が亡くなっております。強風・大雨という災害は、地震と違いある程度予測が可能だと思います。行政として住民の安心・安全を維持するのが重要な責任であります。以下の点について伺います。

①10月の台風で、住民に対しての様々な情報を、どのように伝達したのでしょうか。

②夜間の豪雨等の場合、住民の方(特に高齢者)から防災行政無線の放送は聞き取れない。という現状に対してはどのような伝達方法で対応したのでしょうか。

<p>3. 東武鉄道と 県道の御成街 道との立体交 差化について</p>	<p>③防災行政無線が聞こえづらい地域・高齢者等に確実に情報を伝達する為に、戸別受信機の貸与をすべきと思うが、町の考えは。</p> <p>④障がい者・高齢者・乳幼児のいる家庭の避難は、配慮すべきだと思いますが、福祉避難所開設という考えはあるのでしょうか。</p> <p>⑤現在宮代町は、災害時応援協定を締結していると思いますが、どのような内容なのか。今後の災害に対して拡充する考えはあるのでしょうか。</p> <p>都市計画道路に位置づけられているが、住民の方との話し合い、具体的な進捗状況はどのようになっているのでしょうか。早期実現に向けてどのような動きをしているのでしょうか。</p>
<p>4. 東武動物公 園駅西口エリ アについて</p>	<p>(株)東武鉄道の所有地であるエリアについて、現在の進捗状況はどのようになっているのか。町との連携はあるのでしょうか。</p>

通告第 4 号

令和元年 12 月 定 例 会

令和元年 11 月 15 日 午後 4 時 5 分受付

令和元年 11 月 15 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 野原洋子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町内冠水被害対策の優先順位は。	<p>近年気象の変化により、ゲリラ豪雨、巨大台風等が相次いでいる。そのたびに役場周辺、学園台の一部など床上、床下浸水の被害を受けている。</p> <p>2016年には町の予算に笠原地区周辺の冠水被害対策の調査費が組まれ、調査が実施された結果、姫宮落しの拡幅工事や、冠水被害のある土地のかさ上げ工事など、毎年予算が組まれ随時改善されていることは確認している。しかし、昨今の自然災害の頻度から、冠水被害対策について、優先順位を上げられないか。</p>
2. 宮代町の健康増進へのとりくみについて	<p>介護予防、健康長寿の推進として、宮代町ではキラキラ体操の普及やコバトン健康マイレージ事業の導入等に取り組んでおり、参加者も多く運動への意識は高まる一方である。しかし、体操をしたくても場所が取れない、ウォーキングをするのにも町内にある遊歩道の管理が滞り、凹凸がひどく危ないという声を聞く。</p> <p>① 体操などに利用される場所のニーズに対して町としてはどのように対応しているか。</p> <p>② 遊歩道の管理はきちんと行われているか。どのように確認しているのか。</p>

令和元年12月定例会

通告第 5 号

令和元年11月18日 午前 8時30分受付

2019年11月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 消防中島出張所の存続を	<p>近い将来、直下型大地震などが予想されている地域として防災の拠点となる消防署及び出張所の存在は重要です。また同時に、高齢化社会が進むなかで、救急出動・搬送体制の充実が強く求められています。</p> <p>住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うするため、消防力の充実強化を着実に図っていくことは必要であり、消防中島出張所の廃止案は、それらに反するもので到底認められません。</p> <p>①今回、中島出張所の廃止案について、新若区と中須の2つの地内の住民に対し、説明会が行われましたが、どのような意見が出たのでしょうか。</p> <p>②町長は、これまで「時間をかけて理解を得られるよう説明していく」と述べてきましたが、2つの地内の住民に理解は得られたのでしょうか。</p> <p>③中島出張所の廃止案については、「住民の生命、身体及び財産を守る問題」ということで、周辺地域住民のみなさんはもちろんのこと、他の住民からも心配や不安の声が出ています。今回の2か所の地域住民への説明で終わりなのでしょうか。</p> <p>④今後の宮代町の人口動態を考えたとき、高齢化が進むことにより、救急搬送の需要がこれまで以上に増加することが想定されますが、当町としてどのように考えているのでしょうか。</p> <p>⑤実際、中島出張所の救急隊の出動件数は、2016年から2018年までの2年間の推移状況はどのようになっているのでしょうか。</p> <p>⑥中島出張所を存続した場合と廃止した場合、宮代町の負担額はどのようになりますか。</p>

2. 台風 19 号から
得た教訓や課題に
ついて

今回の甚大な被害をもたらした台風 19 号の上陸から
11 月 12 日で 1 か月となりました。

台風 19 号を通じて経験したことにより、教訓や課題は
たくさんあったと思いますが、今後の活動にどのように
生かしていくのか、伺います。

①なぜ、宮代町は災害対策本部を設置しなかったの
でしょうか。

②「町からの情報がなかった」という声が多く寄せら
れましたが、町民への情報の伝達はどうだったの
でしょうか。

③特に高齢者、障がい者、子ども（乳幼児）、妊婦、傷
病者、外国人など、災害時要援護者には、地域（町内会
や自主防災会）においてどのように助ければいいのか、
支援体制の具体化が必要ではないでしょうか。

④今後、温暖化による想定外の大規模な風水害が予想
されるなかで、ハザードマップの見直しの必要性は。

⑤避難所になっている小中学校の体育館には、エアコ
ンを設置するべきではないでしょうか。

⑥繰り返される笠原地内の浸水・床上浸水については、
今後どのような対策が講じられるのでしょうか。

3. 子育て支援で
人口減少の抑制を

宮代町の人口は道仏土地区画整理事業とともに一時的
に増えましたが、特に最近では人口の鈍化、むしろ減少
傾向になっています。

いま、日本は人口が減少しています。しかし、個々の
市町村を分析すれば、決して人口減少ばかりではありま
せん。そこには、市町村が知恵を発揮し、政策を展開す
るなかで、人口を増加させている現実があります。

埼玉県が今年 6 月に公表した、「統計からみた埼玉
市町村のすがた 2019」によりますと、埼玉県内 63 市
町村のうち、40%の市と町が人口を増加させるための事
業を実施しています。

そのなかで、滑川町の人口増加率は 23.4%で県内ト
ップです。この町は、学校給食費が小・中学校、幼稚園、
保育所もすべて無償です。また、子ども医療費は高校卒
業まで無料です。このほかにも子育て支援が行き届いて
います。

人口の増加あるいは人口減少を抑制している自治体
では、子育てを支援するため、学校給食費を無償化し、医
療費を高校卒業まで無料化しています。

①宮代町で学校給食費を、第 2 子を半額、第 3 子以
降を全額無償にした場合、必要な財源はどのくらいに
なるでしょうか。

②人口減少を抑制するため、宮代町で学校給食費の無
償化、負担の軽減を実施する考えはありませんか。

4. 旧ふれ愛センターの再開を

西原自然の森の中に、昔のふれ愛センターの建物がそのままになっています。町民から「ふれ愛センターの建物が使えないのなら仕方がないけれど、使えるのなら、すごくもったいない」という声が聞かれます。

旧ふれ愛センターについて、9月議会で新井町長は「高齢者の憩いの場があれば、ひまわりの家との交流の場も広がってくる。また、障がいのある方の放課後デイサービスなどを含めた福祉の拠点になればよいと考えている」と答弁されました。

①その後、社会福祉協議会との話し合いはどのようなになったのか、報告を求めます。

②今後の課題とスケジュールはどのようなになっていますか。

通告第 6 号

令和元年 12 月 定 例 会

令和元年 11 月 18 日 午前 8 時 35 分受付

令和元年 11 月 18 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野 由紀子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 災害対策 (台風 19 号でみえた課題、改善すべきは)	東日本を中心に広い範囲で猛烈な大雨を降らせた台風 19 号は、各地で甚大な被害をもたらした。当町において、避難勧告が 13 日未明発令された。その中で、見えてきた課題など伺う。 ① 避難勧告の発令時期、情報発信、住民の行動をどう評価しているか。 ② 洪水ハザードマップの周知はじゅうぶんか。住民目線に立った洪水ハザードマップの改善が必要。ハザードマップの活用・認知度含め取り組みを検討すべき。あわせて個人の避難行動を決めるマイタイムラインの普及のための取り組みを。 ③ 避難所受け入れ能力、ペット同伴避難はどうするか。空調、調光機能付 LED 照明、非常用発電設備の整備を。避難所開設、運営に関し課題は。 ④ 被害や検証を行う中で、ソフト、ハード面で具体的改善することは何か伺う。
2. 子どもの貧困 対策計画の策定を	親から子どもへの「貧困の連鎖」を断ち切ることを理念にした「子どもの貧困対策推進法」は、2013 年成立した。今年の 6 月には、貧困対策に関する計画の策定の努力義務を市町村に課すことを柱とした改正法が成立した。当町では子どもの貧困対策計画の策定を進めるか伺う。

通告第 7 号

令和元年 12月 定例会

令和元年 11月 18日 午前 11時 20分 受付

令和元年 11月 18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 今回の台風による豪雨・治水対策の課題及び取り組み	<p>今回の台風 15 号、19 号により全国各地に甚大な被害がもたらされました。当町におきましても床下・床上浸水また、道路冠水など大きな被害がありました。町におきましても、対策、対応に取り組まれたと思いますが、今後の課題及び取り組みについてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 災害への体制づくりについて（災害対策本部の設置場所等）② ドローンの活用③ 避難体制（一人暮らし、被災者、高齢者家族等）④ 治水対策（貯水槽設置等）⑤ 自主防災組織との連携
2. 遊休農地への取り組み	<p>高齢化が進み、現在農業を行っているが、機械の老朽化に伴い出来なくなってくると、併せて維持管理も出来なくなってくると思われます。以下の点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 遊休農地への取り組み（現状及び今後）② 企業参入への取り組み（現状及び今後）③ 農地集積化の進捗

<p>3. 庁舎窓口における対応について（親切的な）</p>	<p>町においては、総合案内受付になるところがないため、どの課で相談できるかわかりづらいとの声もあります。わかり易い住民課での対応は如何か。</p>
<p>4. 町道修繕工事への対応</p>	<p>町道については、たくさんの要望が上がっているかと思われませんが、過去5年以内にどれ位対応できたか、また、これからの対応についてお伺いします。</p>

令和 元年 12月 定例会

令和元年11月18日 午後 1時00分 受付

令和元年11月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 笠原地域等の浸水対策について	<p>10月12日夜に関東地方を通過した、大型で強い台風19号の影響で降水量も過去に経験したことがない雨に襲われ、宮代町は床上・床下浸水の被害があった。今後も、温暖化で強い台風や豪雨の確率が増えると言われている。</p>
	<p>今日まで止水板の設置や排水路の浚渫や排水ポンプの入れ替えなど順次実施してはいるが、今回のような豪雨では覚束ない。災害に屈しないように早急に確り対応を図る必要がある。</p>
	<p>そこで次の件を伺う。</p>
	<p>①住宅・道路の冠水地域の対策強化の急務</p>
	<p>②姫宮落川の改修を早急に実施</p>
	<p>③床上・床下浸水住宅地域の消毒対応</p>
	<p>④荒川・利根川の決壊に対する避難所対策と避難方法対策（避難者は何人想定しているか）</p>
	<p>⑤障がい者・高齢者・子どもの避難所の開設を</p>
	<p>⑥情報対策</p>
2 宮代町に未来を大きく開かせる政策	<p>①圏央道は、平成30年12月定例会で質疑をした宮代町周辺でのスマートインターチェンジ（IC）の新設について、近隣市とともに国土交通省に要望と事前説明活動を行っている。実現に向けての進展は</p>

通告第 9 号

令和元年 12月 定例会

令和元年 11月 18日 午後 1時 5分 受付

令和元年 11月 18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 合川 泰治

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 東武動物公園 駅西口開発の進 捗は	東武動物公園駅西口開発の進捗について、以下の点に いて伺います。 (1) 久喜方区画への進出企業が決定されましたが、 その後の進捗及び方向性は。 (2) 同じく春日部方区画の進捗及び方向性は。
2. 空き家対策	宮代町における空き家件数の推移及び傾向、今後の対 策について伺います。
3. 宮代町の業務 量	地域包括支援センターや学童、今般では新しい村の運 営を指定管理へ移行する方針も示されています。 そこで、以下の点について伺います。 (1) これまで、指定管理などへ移行することによっ て、どの程度の業務の負担軽減が図られたと評価する か。 (2) 現在、負担増につながっている業務はどのよう なものがあるか。また今後、人員増などにより対処すべ き分野はどのようなものがあるか。
4. 避難所の運営	台風 19号では、宮代町でも避難所が設置されました。 そこで、以下の点について伺います。 (1) ペット同伴での避難所設置の検討は。また、民

通告第 10 号

令和元年12月定例会

令和元年11月18日午後 2時 5分 受付

令和元年11月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 県と町との関係について	今年の9月に任期満了を迎え、16年間(4期)約750万県民のトップとして、県政の改革に取り組んできた上田清司氏が勇退されました。それを受けて、埼玉県知事選挙が施行され、その結果、上田県政の継承と発展を県民に訴えて立候補した、大野元裕氏が多くの県民の支援を受けて、第61代目の埼玉県知事に当選されました。そこで、今後の宮代町の課題解決も含めて新大野県知事と町との関係について、町長の考え方をお聞きしたいと思います。
	イ) 上田県政の4期16年間の歩みを、どのように評価しているか。
	ロ) 上田県政の継承者として、新大野元裕知事に何を望むか。
	ハ) 町と県との基本的関係は「対等・協力」のもとに、信頼関係が大切だと思いますが、今後の対応方は。
2. 町の風水害対策の強化について	日本列島は、この数年、地震、台風が多発し、想定外の大きな災害となっております。特に、先の台風19号、21号は関東一円に甚大な被害をあたえ、まさに自然の脅威をあらためて感じております。町内においても、各所で浸水被害があり、特に笠原2丁目地内は床下浸水、床上寸前の家屋被害となっております。そこで、町民の命と財産を守る立場で、早急な風水害対策をすべきだと思います。以下、質問いたします。
	イ) 町の洪水ハザードマップ見直しの考えは。
	ロ) 町内16ヶ所の避難所の総点検は。
	ハ) 笠原2丁目地内の浸水対策の見直しは。

通告第 1 1 号

令和元年 12 月 定 例 会

令和元年 1 1 月 1 8 日午後 2 時 2 0 分 受付

令和元年 11 月 18 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 都市計画税の見直し	8 年前に都市計画税を導入した理由の説明を。道仏地区の住宅整備、東武動物公園駅西口ロータリーは完成した。都市計画税の引き下げか、廃止を検討することは可能か。
2. 水道基本料金の値下げ	1 人暮らし世帯が増えている。節水して 20 m ³ 以下の使用でも基本料金がかかる。基本水量を 10 m ³ として、基本料金を引き下げることは可能か。
3. 小中学校の適正配置	市街化区域が隣接する杉戸町・宮代町の広域で児童・生徒数の推移を見通し適正配置を考えると、両地域にとって理想的な通学区が可能ではないか。
4. 宮代町の 10 年後を話し合うワークショップ	9 月 28 日、進修館大ホールで「続・宮代町の 10 年後を話し合うワークショップ」が開催された。多くの住民が参加し様々な意見があったようで、内容が掲載される 1 月の広報が楽しみである。 ①参加者への謝礼は、何をどのようにしたのか。 ②今までにも参加者に謝礼を配布したことはあったのか。 ③税金から謝礼を配布することを、今後も続けるのか。

**5. 笠原地区の
浸水対策**

令和元年10月12日の夜、関東を通過した台風19号の大雨で、スキップ広場前から商工会館まで、南は図書館までと広範囲に浸水した。

- ① 当日の浸水の状況、役場の対応は。また住民の声は。
- ② 床上浸水、床下浸水の家屋に対しての支援は。
- ③ 笠原沼落川は、新しい村から県道春日部・久喜線に向かったの流れが悪く、周辺は広く浸水していた。過去にどのような排水工事がなされたか。今後、早急に対策すべきことは何か。
- ④ 姫宮落川の整備状況について、昨年6月議会で次の答弁をいただいた。「平成30年度の河川改修箇所は、東武鉄道の鉄橋から下流1つ目の姫宮橋までの区間となります。一部改修されていない箇所があるため、川幅を広げる改修工事を予定しています。さらに東武鉄道の鉄橋からみずほの橋までの測量設計を予定しております。県といたしましては、順次上流に向け、整備を進めていく計画であると聞いております」。
令和元年度の進展状況を。

6. 合併特例法

- ① 合併に対する政府の方針は。
- ② 合併に対する町長の方針に変更はあるか。

通告第 12 号

令和元年 12 月 定例会

令和元年 11 月 18 日 午後 2 時 50 分受付

令和元年 11 月 18 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸山 妙子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 社会福祉協議会の移転を見直すべきではないか。	<p>西原自然の森への福祉関係の施設・機能の移転を町は進めている。</p> <p>現在、役場庁舎及び進修館に隣接する社会福祉協議会は、距離も近く、町職員との連携も良い状況であり、町民も利用しやすく、身近な存在である。今後の計画で、社会福祉協議会が駅から遠い西原自然の森に移転するとなると、多くの町民にとっては非常に不便になると予想される。</p> <p>なぜ駅から遠く、1時間に1本の巡回バスでしか行けない場所に移転するのかと、町民から心配の声がずいぶん上がっている。</p> <p>便利バスの本数も少なく、利用しづらくなるのは明白である。町はどう考えるか。</p> <p>(1) 町は社会福祉協議会の場所はこのままで、移転はしないでほしいとの声にどのように耳を傾け、応えていくか。</p> <p>(2) 活動が全国で注目されている社会福祉協議会の関係者から「行政との連携が一番必要、大事」と聞いたことがある。町との連携、社会福祉協議会の位置づけをどう考えるのか。</p>
2. 尋常でない災害時の避難所の確保、全員避難への対応は	<p>台風 19 号の床上、床下浸水の被害が 30 件発生した。被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。</p> <p>町内には地震対応の避難場所はあるが、土地が低く、水害対応に適さない公共施設が多い。</p> <p>(1) 今後は水害対応で町民全員避難勧告が出ることが多くなると予想される。どこを避難所にするか等、具体的に検討しているのか。</p>

<p>3.進修館大ホールの活用について</p>	<p>(2) 和戸公民館・川端公民館の2階にはトイレがない。公民館利用者からは2階にトイレがなく、使いづらいとの声が出ています。避難所の機能としても、早急に設置する必要がある、いかがか。</p> <p>(3) 他自治体との災害協定の連携について町の考え方は。</p> <p>(4) 災害救援自動販売機の設置は、町内で進んでいるか。</p> <p>進修館の大ホールの予約が入っていない時間帯を、町民のからだ作りや集いの場などに、無料で町民に提供できないか。例えば、高齢者にはきょういく（今日行く）、きょうよう（今日用事がある）が必要である。外出する機会や身体を動かす機会など、気軽に活用できる場所の提供を。</p>
-------------------------	--